

《Lesson 3》 形容詞と副詞の関係

副詞を覚えるのが大変というのがありますが、英語の場合

形容詞に ly を足すだけで副詞になるものもあります！

<例>

形容詞		副詞	
beautiful	→	beautifully	(美しく)
bad	→	badly	(悪く/下手に/不当に)
different	→	differently	(違うふうに / 異なって)

- (1) He plays the guitar **beautifully**. (彼はギターを美しく弾きます)
- (2) She studies English **differently** from Riku. (彼女はリクとは違うふうに英語を勉強します)

しかし、全ての形容詞に ly を足せば、副詞になるというわけではありません。副詞によっては「形容詞と同じ形のもの」「形容詞とは全く違う単語になってしまうもの」などもありますので、しっかり覚えておきましょう！

<例>

形容詞		副詞	
good	→	well	(上手に) 【goodly=×】
fast	→	fast	(速く) 【fastly=×】
hard	→	hard	(熱心に) 【*hardly=×】

*hardly は「ほとんど～ない」といった別の意味の副詞。

- (1) He plays soccer **well**. (彼はサッカーを上手にします)
- (2) She walks **fast**. (彼女は速く歩きます)

ポイント！

「～に見える」という意味の look や「～に聞こえる」という意味の sound は、一般動詞だが基本的に

・主語 + look + 形容詞

<例> She looks beautiful. <彼女は美しく見えます>
(She looks beautifully. = ×)

・主語 + sound + 形容詞

<例> That sounds good. <それは良いですね(良く聞こえます)>
(That sounds well. = ×)

となり、動詞を説明する副詞は使われないので注意。

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。